

実施期間 2019-2021
 実用化開発場所 東京都、田村市
 連携自治体 —

AIを用いたスマートクリニックシステム

コニカミノルタ株式会社 / 福島コンピューターシステム株式会社

医療課題「深刻な医師不足」、 「疾患の重症化」にAI技術で挑む

震災の影響による深刻な医師不足である福島県において、AIを用いたスマートクリニックシステムを開発し、医療効率の向上を通じた医師の負荷軽減を実現し、医療の質向上による患者の疾患重症化の抑制を図ります。

福島コンピューターシステム株式会社
田母神 正彦



コニカミノルタ株式会社
島内 あきら

開発背景 国内の医師不足に対して、厚生労働省では医師の働き方改革に関する検討会等が推進されており、南相馬市では在宅患者へのオンライン診療に取り組んでいます。本事業においてもAIを活用した医師支援を行うことにより上記課題の解決を図ります。

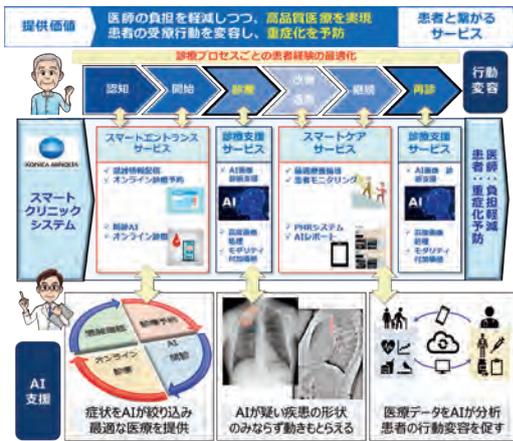
実用化開発の目標	実用化時期	令和5年度(2023年度)
	販売製品・サービス名	「スマートクリニックシステム」
	成果物(最終年度)	「実証実験結果」

開発のポイント	要素技術	<ul style="list-style-type: none"> 診療予約、AI問診、診療、決済をワンストップで提供するサービス開発技術 画像や検査結果から診断結果などを提案する画像・データ解析技術
	開発のポイント	既存顧客を有するコニカミノルタの医療関連サービスの技術・ノウハウを活用し、診療サービスをワンストップでオンライン提供します。

浜通り復興に向けたメッセージ

本事業により、医師不足による浜通りの医療課題を解消し、地域住民の疾患の重症化予防に貢献すべく努力していきます。

浜通り地域への経済波及効果	雇用数	実績	3名(うち、地元雇用者3名)
		今後の予定	—
	地元企業との連携	拠点立地件数(立地場所)	1件(田村市)
		R&D・開発	アプリケーション開発を地元企業の福島コンピューターシステムと協業開発
資材調達		—	
製造		—	
販路開拓	販売後のサポート体制について地元企業との連携を検討中		



これまでに得られた成果	成果品・試作品	スマートケアシステムプロトタイプ版 スマートケアシステム実証実験版 AI画像プロセッサソフト試作版
	知的財産権	1件(特許権 出願中)
	開発技術	AIを用いたDeep Learning型ノイズ抑制及び注目部位の検出技術
	自治体との連携実績	—
	代表的な企業との連携実績	—
	メディア露出や受賞歴	—

連絡先

コニカミノルタ株式会社 | 東京都日野市さくら町1番地
☎ 042-589-8268 (担当: 島内あきら) ✉ akira.shimauchi@konicaminolta.com

福島コンピューターシステム株式会社 | 田村市船引町石森字館108番地 田村市テレワークセンター テラス石森内
☎ 024-961-1046 (担当: 柚木博之) ✉ inobeinfo@fcs.co.jp



投資規模 5~9億円 開発人数 10~29名
 販売時期 令和5年度(2023年度)
 販売形態 販社会社であるコニカミノルタジャパン(株)を通じて、クリニックへ販売
 販売見込先 未定
 協業希望先 医療機器、医療情報機器販売企業、機器メンテナンス企業